

地域自立支援協議会での検討事項(案)

千葉県健康福祉部障害福祉課

(案)

障 第 号
平成 20 年 月 日

関係市町村障害保健福祉主管課長 様

千葉県健康福祉部障害福祉課長
(公印省略)

市町村地域自立支援協議会で地域移行の協議検討について（依頼）

日ごろ、県障害福祉行政の推進に御理解・御協力ありがとうございます。

さて、県では厚生労働省の平成19年度障害者保健福祉推進事業として別添の「施設入所者地域移行ケアマネジメントサポート事業」を実施しました。

これは、入所施設の新体系移行に向けて、退所が予想される現入所者の不安を解消し本人の望む自立した地域生活が設計できるよう、当該対象者に係る一連のケアマネジメントのシミュレーションを実施したものです。

この結果、施設退所予定者の実態及びニーズを把握することができ、施設退所予定者が地域移行した場合の課題が地域移行先の市町村ごとに整理されました。

今後、入所施設の新体系移行に伴い、施設退所者の円滑な地域移行を推進するため、関係する市町村の地域自立支援協議会で地域移行の課題を協議検討する必要があります。

つきましては、お忙しいところ申し訳ありませんが、下記の要領により地域自立支援協議会での協議検討をお願いします。

記

1. 検討事項 別紙のとおり（この別紙はメールでファイルを送信します。）
2. 提出方法 別紙に検討結果を記入し、メールで返信してください。
3. 提出先 千葉県健康福祉部障害福祉課 地域生活支援室 大岩
(メールアドレス h.ooiw2@mc.pref.chiba.lg.jp)
4. 提出期限 平成20年 月 日 ()
5. 参考 この検討結果を基に千葉県自立支援協議会で県全体の課題分析を行う予定です。

担当	地域生活支援室 大岩
メール	h.ooiw2@mc.pref.chiba.lg.jp
電話	043-223-2336
FAX	043-222-4133

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

千葉市

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、ケアホームがあれば地域移行を考えたい。

しかし、千葉市ではケアホームが決して多くはないので、増やすことはできないか？

また、ケアホームの移行直後は不安定な状況が予想されるため、責任の所在を明らかにするため、市町村にも支援体制に加わってほしい。

【検討結果 1】



【検討事項 2】

ケアホームで地域移行が対応できない場合、日中活動の事業所や相談支援事業所が支援することになると思われる。

そうした場合、日中活動事業所や相談支援事業所の質的・量的な充実が今まで以上に求められるが、質的・量的充実のためにはどうするべきなのか？

また、市町村地域生活支援事業の充実と併せてどうするべきなのか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：山武みどり学園

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

市川市

【検討事項 1】

施設からの地域移行をする場合、施設が障害者の生活支援をすることが多い現状では、施設の近くのグループホームやケアホームに地域移行をするのが現実的であると思われる。

地域移行において健康管理のニーズが多く、これまで施設で行っていた健康管理が地域移行後も継続されるためには、医療機関との連携が必須である。

移行前に通っていた医療機関に継続して通えれば問題は少ないが、地域の中で障害者が利用しやすい医療機関、通院、定期健康診断の仕組みが必要となってくる。こうした場合、市川市において、障害者の健康管理に関する医療機関、通院、定期健康診断の仕組みはどのようにになっているのか？また、それは今後障害者の地域移行が増えた場合でも、十分対応できるか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

地域移行において余暇活動の充実もニーズが多いが、外出時の移動支援について、市川市では移動支援のサービスができる事業所はどの程度あるのか？

また、移動支援のサービスは1ヶ月にどのくらい利用できるのか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：やまぶき園、もくせい園、山武みどり学園

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

館山市

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、グループホームやケアホームがあれば地域移行を考えたい。

しかし、館山市ではグループホームやケアホームが少ないので、増やすことはできないか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

就労したいという要望が多く、館山市内において企業実習等で協力依頼ができる事業所を募集し開拓することはできないか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：ふる里学舎和田浦、中里ワークホーム

地域自立支援協議会での検討事項

松戸市

【検討事項 1】

個人のニーズ・障害特性に配慮した居住する場の拡充、充実が求められる。
そのようなグループホームやケアホームがあれば地域移行を考えたい。

しかし、松戸市にある知的障害のグループホームやケアホームが少ないので、
増やすことはできないか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

もし地域移行をしたら、買い物、旅行、様々な社会参加をしたい。その場合、
松戸市では移動支援のサービスができる事業所はどの程度あるのか？また、移
動支援のサービスは1ヶ月にどのくらい利用できるのか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：くすのき苑、山武みどり学園

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

野田市

【検討事項 1】

個人のニーズ・障害特性に配慮した居住する場の拡充、充実が求められる。
そのようなグループホームやケアホームがあれば地域移行を考えたい。

しかし、野田市にある知的障害のグループホームやケアホームが少ないので、
増やすことはできないか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

もし地域移行をしたら、買い物、旅行、様々な社会参加をしたい。その場合、
野田市では移動支援のサービスができる事業所はどの程度あるのか？また、移
動支援のサービスは1ヶ月にどのくらい利用できるのか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：くすのき苑

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

成田市

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、グループホームやケアホームがあれば地域移行を考えたい。

しかし、成田市ではグループホームやケアホームが決して多くはないので、増やすことはできないか？

また、外出時の移動支援について、成田市ではサービスができる事業所はどの程度あるのか？また、移動支援のサービスは1ヶ月にどのくらい利用できるのか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

趣味、楽しみの発見、余暇活動を充実したいという要望が多く、それには在宅の知的障害者の方々が気軽に立ち寄れる地域活動支援センターが必要である。

しかし、成田市ではこのような憩いの場となるような地域活動支援センターが決して多くはないので、増やすことはできないか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：十倉厚生園

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

佐倉市

【検討事項 1】

就労したいという要望があるが、佐倉市内において企業実習等で協力依頼ができる事業所を募集し開拓することはできないか？

また、佐倉市内の就労先を充実し確保できないか？

【検討結果 1】



【参考】該当施設：十倉厚生園

地域自立支援協議会での検討事項

東金市

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、ケアホームがあれば地域移行を考えたい。しかし、東金市ではケアホームが決して多くはないので、ケアホームで地域移行ができない場合、日中活動の事業所や相談支援事業所が地域生活を支援することになると思われる。

そうした場合、日中活動事業所や相談支援事業所の質的・量的な充実が今まで以上に求められるが、質的・量的充実のためにはどうするべきなのか？

また、市町村地域生活支援事業の充実と併せてどうするべきなのか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

施設からの地域移行をする場合、施設が障害者の生活支援をすることが多い現状では、施設の近くのグループホームやケアホームに地域移行をするのが現実的であると思われる。

この場合、グループホームやケアホームに入所すれば、その事業所が全て支援するという抱え込みが起きないように、十分な支援体制が必要である。

こうした場合、東金市において、グループホームやケアホームを支える仕組みはどのようにになっているのか？また、それは今後障害者の地域移行が増えた場合でも、十分対応できるか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：山武みどり学園

地域自立支援協議会での検討事項

市原市

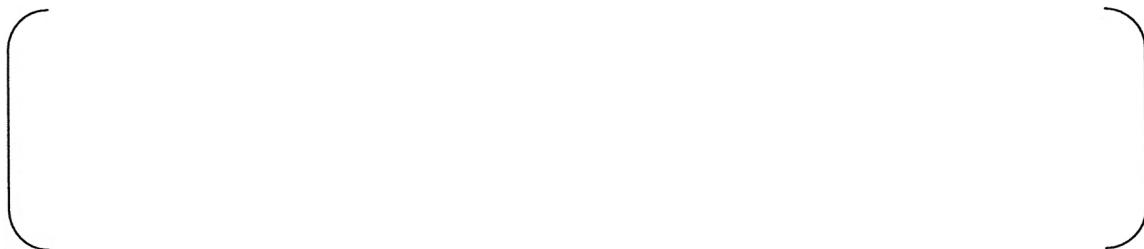
【検討事項 1】

グループホームやケアホームで地域移行をした場合、世話人だけでは食生活や健康管理に不安がある。

したがって、食生活や健康管理に関するアドバイスをしてくれる職種（例えば保健師や栄養士）が個別に訪問し指導することはできるか？

また、外出時の移動支援について、市原市では公共の交通手段が乏しいので、移動支援のサービスは必要不可欠である。市原市ではこの移動支援のサービスができる事業所はどの程度あるのか？また、移動支援のサービスは1ヶ月にどのくらい利用できるのか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

地域移行後も従来と変わらない相談支援を行う必要がある。地域移行を推進するには、24時間365日安心感が得られる相談支援体制作りが必要である。

そうした場合、市原市において相談支援体制はどのようにになっているのか？また、それは24時間365日安心感が得られる実効性のある相談支援体制になっているのか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：千原厚生園、ふる里学舎

地域自立支援協議会での検討事項

流山市

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、ケアホームがあれば地域移行を考えたい。しかし、流山市ではケアホームが決して多くはないので、ケアホームで地域移行ができない場合、日中活動の事業所や相談支援事業所が地域生活を支援することになると思われる。

そうした場合、日中活動事業所や相談支援事業所の質的・量的な充実が今まで以上に求められるが、質的・量的充実のためにはどうするべきなのか？

また、市町村地域生活支援事業の充実と併せてどうするべきなのか？

【検討結果 1】

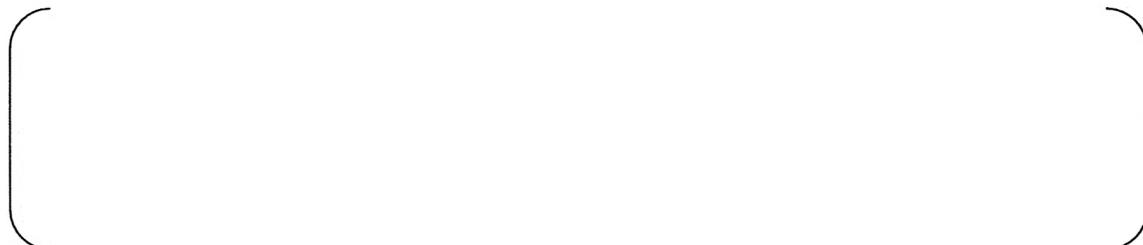


【検討事項 2】

地域移行後も従来と変わらない相談支援を行う必要がある。地域移行を推進するには、24時間365日安心感が得られる相談支援体制作りが必要である。

そうした場合、流山市において相談支援体制はどうのようになっているのか？
また、それは24時間365日安心感が得られる実効性のある相談支援体制になっているのか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：山武みどり学園

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

鴨川市

【検討事項 1】

もし地域移行をしたら、健康管理上病院で定期的な受診を行う必要がある。
その場合、通院を援助してくれるヘルパーが必要である。

しかし、鴨川市では通院を援助してくれるヘルパーが少ないので、増やすことはできないか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

余暇活動を充実したいという要望が多く、それには在宅の知的障害者の方々が気軽に立ち寄れる地域活動支援センターが必要である。

しかし、鴨川市ではこのような憩いの場となるような地域活動支援センターが少ないので、増やすことはできないか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：ふる里学舎和田浦

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

鎌ヶ谷市

【検討事項 1】

地域移行においては健康管理のニーズが多く、これまで施設で行っていた健康管理が地域移行後も継続されるためには、医療機関との連携が必須である。

移行前に通っていた医療機関に継続して通えれば問題は少ないが、地域の中で障害者が利用しやすい医療機関、通院、定期健康診断の仕組みが必要となってくる。

そうした場合、鎌ヶ谷において、障害者の健康管理に関する医療機関、通院、定期健康診断の仕組みはどのようにになっているのか？

また、それは今後障害者の地域移行が増えた場合でも、十分対応できるか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

地域移行において余暇活動の充実もニーズが多いが、外出時の移動支援について、鎌ヶ谷市では移動支援のサービスができる事業所はどの程度あるのか？

また、移動支援のサービスは1ヶ月にどのくらい利用できるのか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：やまぶき園、もくせい園

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

君津市

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、グループホームやケアホームがあれば地域移行を考えたい。

しかし、君津市ではグループホームやケアホームが少ないので、増やすことはできないか？

また、外出時の移動支援について、君津市ではサービスができる事業所はどの程度あるのか？また、移動支援のサービスは1ヶ月にどのくらい利用できるのか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

君津市は総じて社会資源が乏しいが、趣味、楽しみの発見、余暇活動を充実したいという要望が多く、それには在宅の知的障害者の方々が気軽に立ち寄れる地域活動支援センターが必要である。

しかし、君津市ではこのような憩いの場となるような地域活動支援センターが少ないので、増やすことはできないか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：ふる里学舎和田浦

地域自立支援協議会での検討事項

浦安市

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、ケアホームがあれば地域移行を考えたい。しかし、浦安市ではケアホームが決して多くはないので、ケアホームで地域移行ができない場合、日中活動の事業所や相談支援事業所が地域生活を支援することになると思われる。

そうした場合、日中活動事業所や相談支援事業所の質的・量的な充実が今まで以上に求められるが、質的・量的充実のためにはどうするべきなのか？

また、市町村地域生活支援事業の充実と併せてどうするべきなのか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

施設からの地域移行をする場合、施設が障害者の生活支援をすることが多い現状では、施設の近くのグループホームやケアホームに地域移行をするのが現実的であると思われる。

地域移行において健康管理のニーズが多く、これまで施設で行っていた健康管理が地域移行後も継続されるためには、医療機関との連携が必須である。

移行前に通っていた医療機関に継続して通えれば問題は少ないが、地域の中で障害者が利用しやすい医療機関、通院、定期健康診断の仕組みが必要となってくる。こうした場合、浦安市において、障害者の健康管理に関する医療機関、通院、定期健康診断の仕組みはどのようにになっているのか？また、それは今後障害者の地域移行が増えた場合でも、十分対応できるか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：山武みどり学園

地域自立支援協議会での検討事項

八街市

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、グループホームやケアホームがあれば地域移行を考えたい。

しかし、八街市ではグループホームやケアホームが少ないので、増やすことはできないか？

また、外出時の移動支援について、八街市ではサービスができる事業所はどの程度あるのか？また、移動支援のサービスは1ヶ月にどのくらい利用できるのか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

八街市は総じて社会資源が乏しいが、趣味、楽しみの発見、余暇活動を充実したいという要望が多く、それには在宅の知的障害者の方々が気軽に立ち寄れる地域活動支援センターが必要である。

しかし、八街市ではこのような憩いの場となるような地域活動支援センターが少ないので、増やすことはできないか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：十倉厚生園、山武みどり学園

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

富里市

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、グループホームやケアホームがあれば地域移行を考えたい。

しかし、富里市ではグループホームやケアホームが少ないので、増やすことはできないか？

また、外出時の移動支援について、富里市ではサービスができる事業所はどの程度あるのか？また、移動支援のサービスは1ヶ月にどのくらい利用できるのか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

富里市は総じて社会資源が乏しいが、趣味、楽しみの発見、余暇活動を充実したいという要望が多く、それには在宅の知的障害者の方々が気軽に立ち寄れる地域活動支援センターが必要である。

しかし、富里市ではこのような憩いの場となるような地域活動支援センターが少ないので、増やすことはできないか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：十倉厚生園

地域自立支援協議会での検討事項

南房総市

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、グループホームやケアホームがあれば地域移行を考えたい。

しかし、南房総市ではグループホームやケアホームが少ないので、増やすことはできないか？

また、外出時の移動支援について、南房総市ではサービスができる事業所はどの程度あるのか？また、移動支援のサービスは1ヶ月にどのくらい利用できるのか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

南房総市は総じて社会資源が乏しいが、趣味、楽しみの発見、余暇活動を充実したいという要望が多く、それには在宅の知的障害者の方々が気軽に立ち寄れる地域活動支援センターが必要である。

しかし、南房総市ではこのような憩いの場となるような地域活動支援センターが少ないので、増やすことはできないか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：ふる里学舎和田浦

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

香取市

【検討事項 1】

地域移行後も従来と変わらない相談支援を行う必要がある。それには、特に精神科に精通した相談、医療に関する専門的な窓口、機関の充実が必要である。

しかし、香取市ではそういう窓口、機関が乏しいので充実することはできな
いか？

また、具体的な地域移行先の居住先が決まった場合、地域住民の障害者理解
への取り組みをどのように考えているのか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

地域移行後、障害者本人が日常生活を営む上で契約行為等の意思決定を行
うことは困難であると考えられる。

そのため、後見人等の選定が必要であると思われるが、香取市において地域
の中での権利擁護体制はどのようになっているのか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：佐原聖家族園

地域自立支援協議会での検討事項

山武市

【検討事項 1】

施設からの地域移行をする場合、施設が障害者の生活支援をすることが多い現状では、施設の近くのグループホームやケアホームに地域移行をするのが現実的であると思われる。

この場合、グループホームやケアホームに入所すれば、その事業所が全て支援するという抱え込みが起きないように、十分な支援体制が必要である。

そうした場合、山武市において、グループホームやケアホームを支える仕組みはどのようにになっているのか？また、それは今後障害者の地域移行が増えた場合でも、十分対応できるか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

施設からの地域移行をする場合、施設が障害者の生活支援をすることが多い現状では、施設の近くのグループホームやケアホームに地域移行をするのが現実的であると思われる。

地域移行において健康管理のニーズが多く、これまで施設で行っていた健康管理が地域移行後も継続されるためには、医療機関との連携が必須である。

移行前に通っていた医療機関に継続して通えれば問題は少ないが、地域の中で障害者が利用しやすい医療機関、通院、定期健康診断の仕組みが必要となってくる。こうした場合、山武市において、障害者の健康管理に関する医療機関、通院、定期健康診断の仕組みはどのようにになっているのか？また、それは今後障害者の地域移行が増えた場合でも、十分対応できるか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：山武みどり学園

地域自立支援協議会での検討事項

大網白里町

【検討事項 1】

施設からの地域移行をする場合、施設が障害者の生活支援をすることが多い現状では、施設の近くのグループホームやケアホームに地域移行をするのが現実的であると思われる。

この場合、グループホームやケアホームに入所すれば、その事業所が全て支援するという抱え込みが起きないように、十分な支援体制が必要である。

そうした場合、大網白里町において、グループホームやケアホームを支える仕組みはどのようにになっているのか？また、それは今後障害者の地域移行が増えた場合でも、十分対応できるか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

施設からの地域移行をする場合、施設が障害者の生活支援をすることが多い現状では、施設の近くのグループホームやケアホームに地域移行をするのが現実的であると思われる。

地域移行において健康管理のニーズが多く、これまで施設で行っていた健康管理が地域移行後も継続されるためには、医療機関との連携が必須である。

移行前に通っていた医療機関に継続して通えれば問題は少ないが、地域の中で障害者が利用しやすい医療機関、通院、定期健康診断の仕組みが必要となってくる。そうした場合、大網白里町において、障害者の健康管理に関する医療機関、通院、定期健康診断の仕組みはどのようにになっているのか？また、それは今後障害者の地域移行が増えた場合でも、十分対応できるか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：山武みどり学園

地域自立支援協議会での検討事項

九十九里町

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、ケアホームがあれば地域移行を考えたい。しかし、九十九里町ではケアホームが決して多くはないので、ケアホームで地域移行ができない場合、日中活動の事業所や相談支援事業所が地域生活を支援することになると思われる。

そうした場合、日中活動事業所や相談支援事業所の質的・量的な充実が今まで以上に求められるが、質的・量的充実のためにはどうするべきなのか？

また、市町村地域生活支援事業の充実と併せてどうするべきなのか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

施設からの地域移行をする場合、施設が障害者の生活支援をすることが多い現状では、施設の近くのグループホームやケアホームに地域移行をするのが現実的であると思われる。

この場合、グループホームやケアホームに入所すれば、その事業所が全て支援するという抱え込みが起きないように、十分な支援体制が必要である。

こうした場合、九十九里町において、グループホームやケアホームを支える仕組みはどのようになっているのか？また、それは今後障害者の地域移行が増えた場合でも、十分対応できるか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：山武みどり学園

地域自立支援協議会での検討事項

横芝光町

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、ケアホームがあれば地域移行を考えたい。しかし、横芝光町ではケアホームが決して多くはないので、ケアホームで地域移行ができない場合、日中活動の事業所や相談支援事業所が地域生活を支援することになると思われる。

そうした場合、日中活動事業所や相談支援事業所の質的・量的な充実が今まで以上に求められるが、質的・量的充実のためにはどうするべきなのか？

また、市町村地域生活支援事業の充実と併せてどうするべきなのか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

施設からの地域移行をする場合、施設が障害者の生活支援をすることが多い現状では、施設の近くのグループホームやケアホームに地域移行をするのが現実的であると思われる。

この場合、グループホームやケアホームに入所すれば、その事業所が全て支援するという抱え込みが起きないように、十分な支援体制が必要である。

こうした場合、横芝光町において、グループホームやケアホームを支える仕組みはどのようにになっているのか？また、それは今後障害者の地域移行が増えた場合でも、十分対応できるか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：山武みどり学園

地域自立支援協議会での検討事項

白子町

【検討事項 1】

仮に地域移行をした場合、日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。

できれば単身生活を希望するが、この場合日中活動の事業所や相談支援事業所が地域生活（単身生活）を支援することになると思われる。

こうした場合、日中活動事業所や相談支援事業所の質的・量的な充実が今まで以上に求められるが、質的・量的充実のためにはどうするべきなのか？

また、市町村地域生活支援事業の充実と併せてどうするべきなのか？

【検討結果 1】



【参考】該当施設：山武みどり学園

地域自立支援協議会での検討事項

長南町

【検討事項 1】

仮に地域移行をした場合、日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。

できれば単身生活を希望するが、この場合日中活動の事業所や相談支援事業所が地域生活（単身生活）を支援することになると思われる。

そうした場合、日中活動事業所や相談支援事業所の質的・量的な充実が今まで以上に求められるが、質的・量的充実のためにはどうするべきなのか？

また、市町村地域生活支援事業の充実と併せてどうするべきなのか？

【検討結果 1】



【参考】該当施設：山武みどり学園

別 紙

地域自立支援協議会での検討事項

鋸南町

【検討事項 1】

日常的に利用している施設以外に気軽に利用できる日中の居場所が充実しているとよい。自宅での生活は難しいが、グループホームやケアホームがあれば地域移行を考えたい。

しかし、鋸南町ではグループホームやケアホームが少ないので、増やすことはできないか？

また、鋸南町は総じて社会資源が乏しいが、趣味、楽しみの発見、余暇活動を充実したいという要望もあり、それには在宅の知的障害者の方々が気軽に立ち寄れる地域活動支援センターが必要である。

しかし、鋸南町ではこのような憩いの場となるような地域活動支援センターが少ないので、増やすことはできないか？

【検討結果 1】



【検討事項 2】

働く力を身につけたいという要望があるが、鋸南町において就労に向けた能力を身に着ける就労移行支援の事業所が少ないので、増やすことはできないか？

【検討結果 2】



【参考】該当施設：ふる里学舎和田浦